



がんば

島原市立第三小学校
育友会報
発行部
広報部

【第125号】

うれしい・たのしい・学校だいすき



101



102



103

我が母校に帰って



校長

梅 林 次 生

私は昭和十七年に高原第三国民学校に入学し、昭和二十三年に高原第三小学校（校名変更）第一回卒業生となり、昭和四十五年に長女の入学と一緒に、母校第三小学校に転勤し、十二年間教鞭をとりました。五十七年に転出し、今年第一小学校から十三年ぶりに母校にもどってきました。残された二年間、母校の教育のため全身全霊を傾注しますので宜しく願います。

教育は百年の大計と言います。新しい教育改革の方針が示されて五年、これが定着し花が咲き実となるまでに百年の歳月を必要とすると思います。明治の人のたゆま

ぬ努力によって今日があるように我々の努力が子供へ引継がれていくならば、必ずや心豊かで平和な日本が築かれていくものと信じています。

私の長女が誕生したのが三十九年三月。四人目の二男が大学を卒業したのが今年三月。四人の子を育てるのに丸三十年の歳月を要しました。

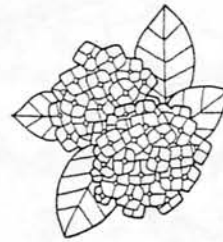
人生は二度生きると言います。

一度は自分自身の生涯であり、二度目は子供と苦楽を共にする人生です。共に悩み苦しむ、そして喜びを分かち合える人生。これから子供と共に生き続けられることが、真に楽しい人生であると思います。私も子供も未熟で弱い存在です。人間の弱さの中には、自分が罪を犯す弱さがあると同時に、他人の弱さを裁こうとする弱さがあります。即ち、人の弱点・短所をあげつらおうとする行為です。

特に、我が子を裁いてはなりません。愛してこそ、二度目の人生がおくれるのだと思います。愛することは、子を自分の所有物にすることではなく、その子の良さを育て伸ばしてやることです。

どの道にも苦労がある。自分だ

けが苦労するのではない。どれだけ苦労したか気にせず、愛をこめて子を育てることが、これから百年の教育の基礎になるのではないのでしょうか。



育友会活動に思う



育友会長

熊 本 勇 治

本年度育友会長をお受けしました熊本です。一年間よろしくお願ひします。私は三小、二中、そして白山青年団の卒業生で、根っからの白山っ子です。育友会活動に

参加して約十五年、今思えばバザール、木造の土俵作り、がんば百号記念誌作成、日曜日の授業参観等いろいろ思い出されます。

今年度は各町内、学級代議員、常任委員、副会長、そして新しく赴任された校長先生を始め、教職員の方々の協力をいただきながら各行事を遂行していきたいと思います。特に各専門部の部長・副部長さん達は新任の方が多く、行事の内容も一味も二味も違った素晴らしい内容になることを確信しております。

去年のがんば百二十四号を拝見しますと、育友会の組織・内容のアンケートの結果、まだまだ会員全体に育友会の活動が伝わってないような思いです。今年、会員皆さんも積極的に育友会活動に参加していただき、子ども達と語り、遊んでもらいたいと思います。

高学年になってからの非行防止は、低学年の時の父母の躰によって防止できると思います。私達親も、講演会・講習会等で勉強し、それを子どもへの教育に生かしていきたいと思っております。

今後一年間皆様のご協力をお願いいたします。

先生をご紹介します



▼教頭 小山俊秀

学校の教育目標を三つあげていきます。第一に、「よく考え進んで学ぶ子ども」をあげています。自分なりに学習の目標を持ち、自主的に学習を進めることが大切です。

第二は、「素直で心の美しい子ども」です。だれに対しても思いやりの心を持って接することができるようになりたいものです。

第三は、「力を合わせてやりぬく子ども」です。学習や生活においてねばり強くやりぬくようにしていくことを大切にしたいものです。

この三つの目標が実現するよう努めていきたいと思っています。



①年生



石山先生 池田先生 上野先生

▼一年一組担任 池田民子

明るく、元気なやんちゃな一年生に振り回されて毎日にぎやかに過ごしています。大人が忘れていたものを思い出させてくれたり、子どもって本心はどの子どもやさしいのだなと感心させられたりしています。

▼一年二組担任 石山すが

六十この輝く瞳を目の前に、毎日がドラマチックに過ぎていきます。子どもたちと同じ目の高さでものごとを考え、共に成長していきたく

いと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

▼一年三組担任 上野綾子

ドジで泣き虫、怒りんぼうは、二年連続の一年生です。何事にも熱く燃え上がる私ゆえ、一年生に火傷させているのでは……と心配です。子どもと共に歩きます!!

②年生



大原先生 前田先生 平先生

▼二年三組担任 大原文子

三小二年目です。学校のふん囲気にも慣れました。三小の子供たちは、本当に明るくて元気です。一人一人のよさを伸ばしつつ、私も子供たちのエネルギーに負けぬように頑張ります。よろしくお願ひします。

「さようなら」

と、いつも元気なあいさつをする三小の子ども達との楽しい毎日。だれにでもやさしい言葉をかけられる人でありたいし、子どもたちにもなってほしいと思っています。

▼二年二組担任 前田繁子

わが子がお世話になっている三小に転動してきて、親子でお世話になることになりました。大変明るく元気のよい子どもたちに感じています。どうぞよろしくお願ひいたします。

▼二年一組担任 平 恵子

「おはようございます。」
「こんにちは。」



③年 生



村里先生 柴田先生 丸山先生

▼三年一組担任 村里美和

今年、三小に来て三年目になります。少しづつ、三小のことや島原のことがわかってきたような気がしています。

この一年、毎日を大切に、子どもたちからたくさん学んでいきたいです。

▼三年二組担任 柴田智成

今年三年目で三年生の担任となりました。同じ三年生、元気に仲良く頑張っていきたいと思います。

よろしくお願い致します。

▼三年三組担任 丸山尚子

昨年、三小へ来てまして二年目です。元気な三年生といっしょにがんばっています。

これで三度目の三小ですが、いつ来ても明るく元気な三小っ子ですね。よろしくお願いします。

④年 生



成枝先生 駒田先生 荒木先生

▼四年一組担任 駒田義弘

本校二年目です。昨年は、対馬

から出てきてとまどうことはかりで、あちこちに迷惑をかけてしまいました。これからの時代に必要とされる、心豊かでたくましい子供の育成を目標にがんばりたいと思います。

▼四年二組担任 成枝祥子

今年で二年目になりました。去年一年間の経験を生かして、一歩でも前進できるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

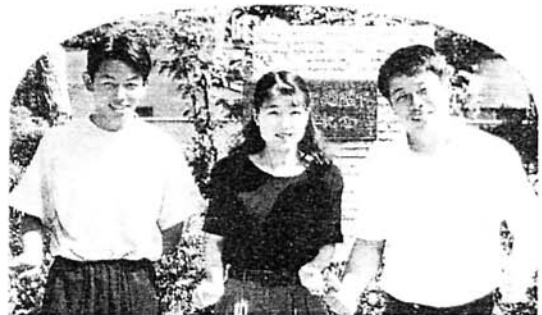
▼四年三組担任 荒木潤子

教師一年目です。今は毎日、全力で走っている状態です。一日があつという間に過ぎてしまい、一日二十四時間では足りません。三十時間は欲しいなあと思います。

最初の三小の印象は、古くて伝統がある、というものでしたが、子どもたちは、元気で生き生きとしていて、新鮮な気持ちになります。

毎日、何かが起こる四年三組で、子どもたちと一緒に、いろいろなことを経験し、いろいろなことを感じていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

⑤年 生



林田先生 下田先生 松崎先生

▼五年一組担任 下田千穂

明るく素直な五の子ども達と楽しく毎日を過ごしています。

五年目になりましたが、初心を忘れることなく、一人ひとりを見つめられる教師でありたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

▼五年二組担任 松崎亮介

今年で三小、五年目の五年二組担任の松崎です。今年度も、心身共にたくましい

子どもをめざして、子どもの可能性を少しでも伸ばしていけるようがんばります。

▼五年三組担任 林田清彦

五年三組、担任の林田です。新任として三小にやって来て、二ヶ月になります。学校にも慣れ、やっと自分らしさも出せるようになりました。一生懸命頑張ります。

6年生



吉田(光)先生 吉田(文)先生 近藤先生

▼六年一組担任 吉田文子

久しぶりの六年生担任です。元気だけが取り柄の私です。明るく元気一杯の三十二人の子供たちに

支えながら、毎日を送っています。

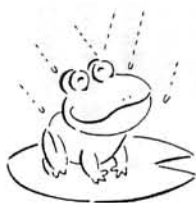
一人一人の良さを学級の中に生かしていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

▼六年二組担任 近藤 洋

六年二組の子どもたちと一緒に、すてきな思い出を共有できるような一年にしたいと、毎日張り切っています。

▼六年三組担任 吉田光利

「元氣印の文子先生」と「若大将近藤先生」とスクラム組んで、「ガッチコイ吉田」も頑張ります。



仲よし 愛護 養護



石栄先生 宮崎先生 竹山先生

▼仲よし 石栄 泰子

今年で三年目になります。三小に來た年から、なかよし学級を受け持っています。初めはとまどったけど、だんだん子どもたちとの生活が楽しくなりました。今もわからないことが多いけど、少しずつ子どもたちと頑張っています。一年目、二年目は、渡辺先生といっしょでした。でも、今年からひとりでしたらなければなりません。そして、今年はいよいよ一年生がひとり入ってきて、ただいま二名です。二人の子の母親のつもりで頑張りたいと思います。

▼愛護 竹山 清美

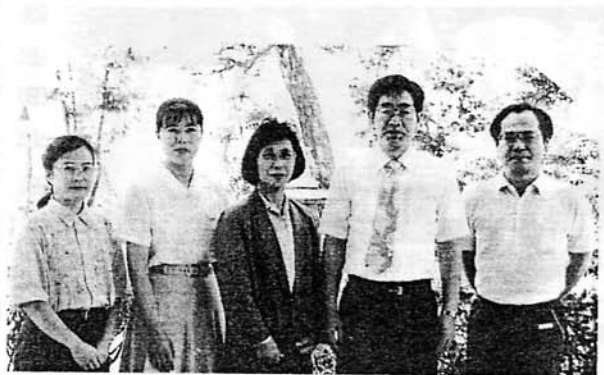
早いもので、三小に來て四年目になりました。身長は一向に変わらず、子どもたちにどんどん追い抜かれています。年だけは増えました。

今年も、元気に動き、何事にも根氣強く、そして吞氣にがんばります。やる氣も十分です。

▼養護 宮崎 敦子

机上に原稿用紙が置いてあるのを見て、もう一年が過ぎたのだと知らされました。二十七年間の勤務の中で、けが・疾病がこれほど多い学校はありませんでした。何が原因なのか。一つには人の話をよく聞いていない。自分勝手な行動をするなど、全体的に自己中心主義が多いのではと考えられます。ストレスをかかえた児童がとても多く見られ、保健室での会話の中でもそれがよくみえます。病氣は何千とありますが、健康は一つしかありません。心の在り方と規則正しい生活で、健康を保つことができるのだと思います。個々の指導に励みます。

専科



鬼塚先生 竹村先生 山田先生 平山先生 牟田先生

▼理科 山田 スミコ

「草に学ぶ

山に学ぶ

子どもに学ぶ」

が私の信条です。

山川草木は、地球四十五億年の命のいとなみを我々人間に教えてくれます。その自然遺産を、先輩として子ども達に伝えていくのが教師である私の仕事だと思っています。

どういう方法で伝えるのかは、初めから決まっているのではなくて、受ける側の子ども状態によってくるので、子どもの要求を正確にキャッチして決定するようにしています。

子ども達と対面する一時間一時間が勉強です。

▼教務主任 平山 繁壽

三小六年目になりました。今年、育友会の事務局としての仕事を新たにすることになりました。時々、ドジをすることがありますが、自分なりに頑張ります。

▼理科 牟田 茂博

三年目の今年は、教員になって初めて担任を離れ、理科の専科をすることになりました。最初の頃は、担任児童がいらないということに戸惑いがありました。少しずつ専科のおもしろさを感じつつあります。

毎時間ごとに子供たちの顔ぶれが変わるために、一時間一時間を新鮮な気持ちで迎えることができるのもその理由かもしれません。子供たちが学級では決して見せることがないかもしれない別の一面を発見できることが一番

の楽しみになっていきます。

これからの一年間、四年生と六年生一八〇数名の新しい可能性を伸ばしてあげたいと思っています。

▼図工 鬼塚 由美子

今年、西有家町の長野小よりまわりました。四・五・六年生の図工を受け持っております。

子どもたちは、絵を描いたり、何かを作ったりすることは大好きです。そんな図工の時間を受け持たせていただき、たいへん幸せに思っています。ひとりでも多くの子どもたちが、創る喜びを味わえるように、ひとりひとりのつくりたい、あらわしたいという思いを大切にしていきたいと思っています。元気な三小の子どもたちに負けないようがんばります。よろしくお願いします。

▼家庭科 竹村 まり子

五・六年生の家庭科と、三年生の書写を担当することになりました。たくさんの子ども達と顔見知りになることができて嬉しいです。家庭科で学習したことを、実際の生活のなかで実践できる子ども達に育つように願いながら、授業

をしていきたいと思っています。

育友会では、健康部に所属しています。保護者の方々にも何かとお世話になりますが、この一年間どうぞよろしくお願いします。

事務室



加藤さん 下田さん 永田さん 松村さん

給食室



石川さん 尾藤さん 菊田さん 伊藤さん

「学校アルバム」

修学旅行 (6年生) 5/17~5/18

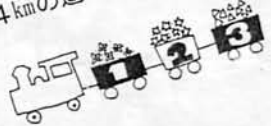
吉野ヶ里遺跡「教科書で学習した住居の中に入ってみました。暗かったです。」



宿泊体験学習 (5年生) 5/25~5/26



林間ハイキングで問題を解きながら4kmの道のりを歩きました



土俵整備



りっぱな土俵ができました
秋にすもう大会の予定です

自転車教室 (3年生) 5月19日



きんちょうするな～



うまく乗れるかな……?

生活指導について

松崎 亮介

私は、これまでいろんな子ども
の問題行動にかかわってきました。
今回は一つにしぼって、金銭にか
かわる問題行動について考えてみ
たいと思います。

今、物が豊富にあり、お金にも
ある程度不自由しないため、品物
や金銭の大切さがわからない子ど
もが増えていきます。ここ数年の間
に起こったお金にからんだ事件と
して、次のようなことがあります。

- 家の棚にあるお金や、サイフの
中から抜き出したお金をお菓子
やゲームに使う。
- 高学年が、低学年から数回にわ
たり金品をおどし取る。
- 友だちの家に遊びに行き、その
家に置いてあったお金を取る。
- 万引きが増加し、あるクラスで
は半数以上が経験者で、中には
何十回も取ったことのある子ど
もも数人いる。
- 十万円を越えるお金を持って、
ゲーム機を買ったり遊びに使っ

たりしている。

これは、ほんの一例です。私た
ちの知らないところで、ほかにも
起こっている可能性は十分にあり
ます。

では、子どもはいつ頃から万引
き等をするようになるのでしう
か。学校で調べた結果、その多く
が低学年頃からです。中には、入
学前から始まっている子もいます。
子どもたちに金銭にからんだ問
題行動をさせない対策として、家
庭での金銭管理をきちんとし、お
つり等の小銭を子どもの目につか
ないようにする。子どもの所有物
を把握しておき、新しい物には気
を配る。物の大切さを教え、すぐ
買い与えないことなどがあると思
います。

今年度は、まだ金銭にからんだ
事件は聞いていませんが、学校側
としまして、全職員総がかり、
総ぐるみで、子どもたちが問題行
動を起こさないための積極的な指
導に心がけているところです。

これからも、保護者のみなさん
と学校が力を合わせて、子どもた
ちの生活指導に取り組んでいきたく
いと考えています。よろしくお願
いします。

うまいくまかなう

本年度から四年生・五年生・六
年生を対象にコンピュータを使っ
た授業が始まりました。現在は、
理科の専科で使っています。内容
は、天体の観測や植物の様子など
盛り沢山です。子供たちは自分で
操作して、大変興味を持って授業
を受けています。担当の先生の話
では、将来的には全教科で使える
様に、低学年にも授業で使える
様にしたいとの事でした。楽しみ
なことです。



7月・8月の行事予定

7月7日	(木)	授業	参観	(中)	年
8日	(金)	授業	参観	(高)	学
11日	(月)	授業	参観	(低)	学
20日	(水)	授業	参観	業	式
21日	(木)	授業	参観	期	日
24日	(日)	登校	登校	休	み
27日	(水)	登校	登校	一	ル
8月9日	(火)	登校	登校	(平	和集会)
19日	(金)	登校	登校		

編集後記

皆様の御協力により、「がんばん
二五号」が発刊できました。広報
部員一同心から御礼申し上げます。
今号の内容は本年度第一号とい
う事で、先生の紹介をメインに、
先生方の記事を掲載しました。次
号からは、PTA会報の軸である
皆さんの活動の様子をお知らせし
たいと思います。
一年間よろしくお願ひ致します。